自立活動「バレーボールから学ぶ障がい者スポーツ」学習指導略案

- **1 対象** 中学部
- 2 指導の形態 通常教室 (インターネットが使用できる環境)
- 3 指導の目的(必要に応じて,個人の目標も設定)
 - 1) フロアバレーボールとシッティングバレーボールを通して、障がい者スポーツを理解する。
 - 2) 障がい者スポーツには、視覚を要するスポーツと聴覚を要するスポーツがあることに気付く。
 - 3) 2 つのバレーボールをもとに、自分の障がいを踏まえた上でスポーツに参加する意義を考え、 発表できる。

4 指導にあたって

・自立活動の時間内で作業をスムーズに進められるように、ワークシートの「①私たちのバレーボール」の太枠部分を事前に宿題と課する。

5 本時の展開

	・一切の政団		1
過程	学習活動	指導・支援内容(留意事項及び配慮事項)	評価の観点
事前準備		ワークシート「①私たちのバレーボール」は、知っている範囲でよいので、記入しておくよう説明する ※分からない場合は、ネットなどで調べても OK と伝える	= = -
導 入 10 分	ついて知っている、聞いた	生徒たちに「聴覚以外の障がいのある人は バレーボールできると思う?」など発問し、 本時の学習への関心をもたせる。 ※知識や経験のある生徒がいれば、その場 で発表させる	振り返って、積極的に 発表しようとしてい
展開 25分	映像を見て、フロアバレーボールの特徴を知る	*映像視聴 (フロアバレーボール) 映像① ニュース [0:00~0:39] 映像② ルール解説 [0:00~3:41]	映像に興味を持ち、集 中して見ているか【観 察】
		ワークシートの回答例 ・コートにいる選手の人数→6人 ・どんな人が参加できるか?→視覚障がい 者、健常者 など	フロアバレーボール について正しく理解 しているか【考察】
			映像に興味を持ち、集 中して見ているか【観

察】 る $[0:00\sim2:28]$ 映像④ 千葉市いち押し競技紹介 $[0:00\sim2:00]$ どんな人がプレーしているか ・どんなルールか コミュニケーションの取り方 などに着目させる ワークシート記入② ワークシートの回答例 シッティングバレー シッティングバレーボー ・コートにいる選手の人数→6人 ボールについて正し ルを見て気付いたことを · どんな人が参加しているか?→肢体不自 く理解しているか【考 書く 由、健常者 など 察】 実はパラ種目だが、聴覚障がい者にも参加 資格があるということを加えて説明する |2つのバレーボールと自分| それぞれのスポーツを比較しやすいように | それぞれの障がいの たちのバレーボールの共表を書き、生徒の発言を板書する لح 特性に合ったスポー \Diamond |通点や違いをワークシー|発問例:「フロアバレーボールは聴覚障害 ツが存在しているこ トに記入し、スポーツに参着がアイマスクをして参加することはでき とに気付いているか |加することの意義につい|るか?| 10 【理解】 分 て話し合う 「視覚や肢体の障がい者が目標を持ち、ス 自分の考えをまとめ 話し合ったことを整理し、 自分の考えを発表する ポーツを楽しむことによって豊かな人生に「て発表できたか【考察 つながる」→つまり、聴覚障がい者も同様 |・発表] であるということに気付かせる

6 参考・引用文献または Web サイト

使用映像(YouTube)

- ① 日本ニュース 盲学校生が初のフロアバレーボール全国大会
- https://www.youtube.com/watch?v=lC3GmDiXdXk
- ② フロアバレーAST 紹介ムービーvol4 9分盤 https://www.youtube.com/watch?v=dcMVEI_WGIg
- ③ パラリンピックスポーツ A-Z:シッティングバレーボール

https://www.youtube.com/watch?v=uXLSzwJoT4M

④ 千葉市いち押し競技紹介「シッティングバレーボール」 (東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会千葉市開催競技) https://www.youtube.com/watch?v=ZjhtEW-DI6Y

参考

- ・日本フロアバレーボール連盟ウェブサイト: http://www.jfva.org/
- ・全日本盲学校フロアバレーボール大会ウェブサイト: http://floor-volleyball.com/
- ・一般社団法人日本パラバレーボール協会ウェブサイト: http://www.jsva.info/

作成:平井望,2017年

編集:ろう者学教育コンテンツ開発取組担当